

2020年4月2日
ヒューマンライフコード株式会社
代表取締役社長 原田 雅充
お問い合わせ先：PR担当 林 友紀
<http://www.humanlifecord.com/contact>

ヒューマンライフコード、臍帯由来間葉系細胞の安定供給体制構築に向け提携

～健全なサプライチェーンの構築、ロート製薬、アルフレッサと連携～

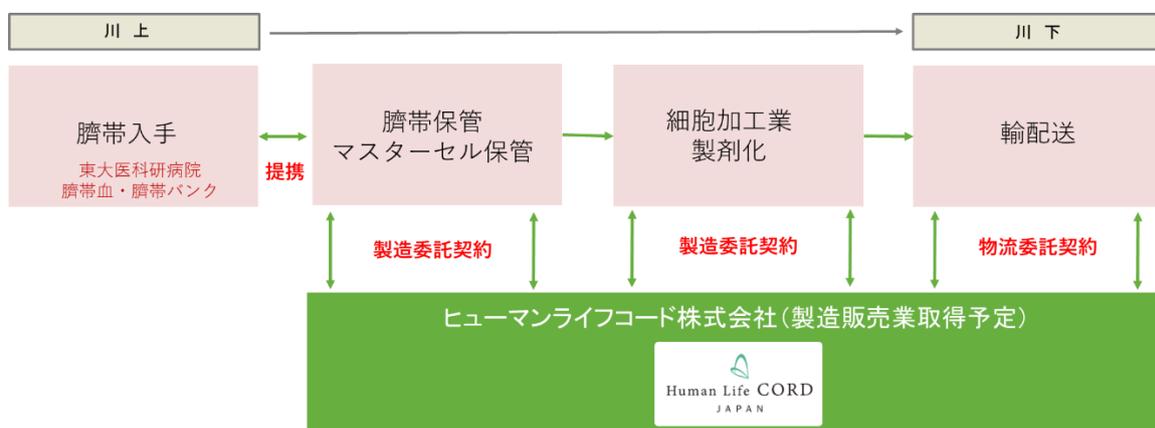
当社は現在開発を進めている国産の臍帯を原材料とする間葉系細胞（以下、「本製品」）の医薬品化に向け、ロート製薬株式会社（代表取締役社長：杉本雅史、以下、「ロート製薬」）と資本提携いたしました。また、アルフレッサ ホールディングス株式会社（代表取締役社長 久保泰三、以下、「アルフレッサ HD」）と資本業務提携いたしました。今後、当社とロート製薬およびアルフレッサ HD の子会社であるアルフレッサ株式会社（代表取締役社長 増永 孝一、以下、「アルフレッサ」）と本製品の安定供給体制構築に向けて、協業の可能性の検討を進めていくこととなります。

協業では、当社主導の治験段階から上市後を見据えた取り組みとなり、ロート製薬が本製品の製造所として当社が提供する本製品の元になる種細胞（マスター細胞）からの細胞加工と製剤化の製造プロセスについて、またアルフレッサが流通会社として治験実施施設までの高品質な輸配送の構築について、それぞれ検討していく予定です。

以上

【参考】

<臍帯由来細胞の安定供給を実現する健全なサプライチェーンの将来像>



<ヒューマンライフコードについて>

ヒューマンライフコード (<http://www.humanlifecord.com/>) は、再生修復医療に特化し、健康を維持するために存在する細胞を、先天的もしくは老化や治療など後天的に組織修復が必要となった患者へ“つなげ” (“コード”)、一人でも多くのヒトの心豊かな生活 (“ヒューマンライフ”) を実現すべく、臍帯などの医療廃棄物を臨床使用への用途に応じて利活用するビジネスモデルを積極的に展開することを使命としています。国内外のアカデミア・事業会社との戦略的提携を通じ、高品質かつ安全な国産の再生医療等製品を安定供給できる体制を構築し、再生修復医療の産業化に貢献します。

<ロート製薬株式会社について>

ロート製薬株式会社 (本社：大阪市、社長：杉本雅史) は、「NEVER SAY NEVER」というスローガンのもと、「健康と美に関する、あらゆるソリューションを提供する会社」を目指しています。目薬、内服薬、スキンケア製品などの商品開発・販売を行うヘルス&ビューティー事業に加え、2013年からは再生医療事業を推進しています。スキンケア製品の研究開発で培ってきた「細胞を扱う技術」と目薬製造で培ってきた「無菌製剤技術」を元に、再生医療研究に取り組むと共に、細胞加工・製剤化に関する技術力を活かし、再生医療の実現化に貢献します。

<アルフレッサ株式会社について>

アルフレッサ (www.alfresa.co.jp) は、お客様や患者様が必要とする医薬品等を必要な時に、必要な量を、必要な場所へ「安心・安全・高品質」にお届けする社会的使命を担っております。日本全国をカバーする流通プラットフォームをもつアルフレッサグループの中で、北海道、東名阪、甲信越および九州を営業エリアとし、医薬品、検査試薬、医療機器等の国内外のメーカーをほぼすべて取り扱う「フルラインの品揃え」とそれを支える「万全の品質管理と安心・安全の納品体制」に加え、質の高い「情報提供力」によりお客様や患者様の多様なニーズに柔軟に即応出来るよう取り組んでおります。